

○令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況

単位：円

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金【通常分】 充当額	うち交付金【事業者支援分】 充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）						
1	1	単独	情報セキュリティクラウド更新事業	①テレワークや電子申請の導入などにより、情報セキュリティの更なる強化を図る必要があるため、セキュリティクラウドを更新。 ②セキュリティ環境構築業務委託料、セキュリティソフト使用料 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	6,224,841	6,224,841		セキュリティ対策ソフトのサーバ環境構築等を行った。これにより、テレワークや電子申請の導入につながり、来庁する機会が減少したことで、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
2	2	単独	グループウェア更新事業	①行政事務のデジタル化推進のため、電子決裁機能や他のシステムとのデータ連携機能を備えたグループウェアを導入。 ②グループウェア導入委託料 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	21,450,000	21,450,000		電子決裁機能や他のシステムとのデータ連携機能を備えたグループウェアを導入したことで、行政事務のDX化の推進に寄与した。
3	3	単独	職員タブレット端末導入事業	①オンライン会議の推進のため、タブレット端末を導入。 ②タブレット端末購入費、端末設定業務委託料、庁内LAN整備委託料 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	18,341,565	18,341,565		タブレット端末を導入し、オンラインでの会議や研修の機会を確保できたことで、関係者との接触を抑えつつ業務を円滑に進めることができ、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
4	4	単独	庁内ネットワーク環境更新業務	①サテライトオフィスの設置や、テレビ会議等のデジタル化に対応するため、庁内ネットワーク環境を拡充する。 ②ネットワーク機器購入費、ネットワーク環境導入委託料 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	23,452,000	23,452,000		公民館などの施設とのネットワーク回線の通信速度を向上させ、オンラインでの会議や研修の機会を確保できたことで、関係者との接触を抑えつつ業務を円滑に進めることができ、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
5	7	単独	三木金物ブランド戦略事業	①感染拡大の影響を受け需要が低迷している金物事業において、コロナ禍においても海外への販路開拓や、三木金物ブランドのPRを推進するため、海外に向けた情報発信強化を図る取組を支援。 ②三木金物ブランド戦略事業補助金 ③三木金物商工協同組合連合会	R3.4.1	R4.3.31	2,400,000		2,400,000	三木金物商工協同組合連合会ホームページに外国語対応のページを新たに作成し、三木金物の歴史、製品やイベント等に関する情報発信を行った。コロナ禍の影響を受ける事業者支援に効果的であった。
6	8	単独	三木版るるぶ作成業務	①コロナ禍で行動が制限される中、安心安全に楽しむことができる観光地等の紹介や、コロナ収束後の地域経済の活性化を図るため、幅広い世代に手に取ってもらいやすい三木版「るるぶ」を作成し、観光客の誘致につなげる。 ②観光パンフレット作成委託料 ③市民、市内観光客等	R3.4.1	R4.2.28	4,528,700	4,528,700		観光情報誌として有名な「るるぶ」と連携した観光パンフレットを3万部作成した。令和3年度の市内への観光入込客数は前年度393万人から426万人に回復していることから、同パンフレットの作成は観光客の誘致に効果的であった。★R5.2.21三木市創生計画策定検証委員会資料より
7	9	単独	山田錦の郷活性化構想	①コロナ禍以後、自動車で移動する観光者が増えていることから、現在活性化策を検討している山田錦の郷を「道の駅化」することを目指し、当初よりさらに壮大な活性化構想とすることで、今後の観光振興や地元産農作物の販売促進を図る。また併設されている「吉川温泉よかたん」の施設改修を行い、更なる集客に向けた取組を行う。 ②活性化構想概略設計委託料、井戸掘削設計委託料、排水処理設備改修工事 ③吉川温泉よかたん	R3.4.1	R4.3.31	24,022,790	17,908,790		活性化構想を充実させたことで、吉川地区を起点としてにぎわいづくりの機運が醸成され、また「道の駅よかわ」の令和6年度開駅に向けた事業が始動したことから、地域経済の活性化に効果的であった。
8	10	単独	酒米山田錦ブランド推進事業	①コロナ禍の影響により日本酒の消費低迷を受けた山田錦の需要減少を打開するため、三木産山田錦の消費ニーズ及び知名度向上、ブランド力強化の取組を行う。 ②国際大会等への出品補助金、記念品（三木市でオリンピック・パラリンピックの事前合宿を行うフランス及びネパール選手団に対し、三木産山田錦の日本酒を贈呈） ③国際大会等への出品者、オリンピック・パラリンピック選手団	R3.4.1	R4.3.31	620,000		620,000	海外の日本酒品評会へ計5社、9銘柄の出品を行い、うち1銘柄は入賞を果たした。日本酒ラベルに産地として本市名を表記し、国際大会においてPRできたことから、酒米山田錦の産地としてのブランド戦略に寄与した。
9	12	単独	新たな生活様式に対応した吉川支所再配置事業	①新たな生活様式に対応するため、現吉川支所にWi-Fi環境を備えたテレワークに活用できるスペース、コロナ禍でも安心安全に利用できるよう感染対策を施した学習スペースや多世代交流スペースを整備する。併せて吉川支所を吉川健康福祉センターに窓口を一元化することで、市民の滞留時間の短縮を図る。 ②改修工事費等 ③吉川健康福祉センター、吉川支所	R3.4.1	R4.3.31	38,269,276	31,768,276		アフターコロナの新しい生活様式に対応した市役所支所スペース、多世代交流スペースを整備し、来庁者・利用者の密の回避、滞留時間の短縮を図った。新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち 交付金 【通常分】 充当額	うち 交付金 【事業者支援分】 充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）						
10	13	単独	別所認定こども園内装ボード改修工事	①手に付着したウイルスによる接触感染の拡大を防ぐため、抗ウイルス機能を施した内装ボードに改修し、園児が無意識に触れても安心安全な室内環境の整備を行う。 ②内装ボード改修工事 ③別所認定こども園	R3.4.1	R3.7.31	3,487,000	3,487,000		園児が触れやすい内装ボードに抗ウイルス機能を施すことで、認定こども園内の新型コロナウイルス感染症への対応に効果があった。
11	14	単独	3密対策のための吉川小学校スクールバス増便	①感染症対策としてスクールバス内での座席の間隔を確保するためバスを4台から6台に増便する。 ②スクールバス運行委託料、車両使用料 ③吉川小学校にスクールバスで通学する児童	R3.4.1	R4.3.31	13,251,810	13,251,810		スクールバスの増便により、間隔を空けて児童が座席を利用し、車内の三密回避に大きく寄与した。
12	15	単独	上田桑鳩寄贈作品受納事業	①コロナ収束後を見据え、地域の文化・芸術の発信を強化し地域の活性化につなげるため、三木市出身の書道家、上田桑鳩氏の作品を受納し展示する。 ②作品保管用収納箱、棚購入費、作品運搬費、作品保存用データ作成委託料 ③市民、市内観光客等	R3.4.1	R4.3.31	2,824,436	2,824,436		三木市出身の書道家・上田桑鳩氏の作品を受納し、展示を行い、アフターコロナを見据えた地域の文化・芸術の情報発信を充実させた。
13	16	単独	保育料算定システム改修業務	①認定こども園や保育所において、緊急事態宣言等で臨時休園となった場合、保育料を日割で算定する必要があるためシステムを改修する。 ②システム改修委託料 ③市役所	R3.4.1	R3.11.30	1,499,300	1,499,300		認定こども園や保育所の保育料算定システムを改修することで、緊急事態宣言による臨時休園の際にも円滑に保育料の算定を行うことができ、事務負担の軽減につながった。
14	19	単独	議会タブレット端末導入事業	①ペーパーレス化により接触感染リスクを低減させるだけでなく、緊急事態宣言の発令などでオンラインで会議を開催する必要がある場合に備え、タブレット端末を導入。【令和3年度完了分】 ②クラウド本棚ソフト等使用料 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	4,616,636		4,616,636	議会タブレット端末の導入により、本会議・委員会の資料のペーパーレス化が進んだ。これにより、資料等を介した接触等の機会を回避でき、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
15	21	単独	商店街お買い物券・ポイントシール事業 (県市協調)	①県と協調し、プレミアム付商品券の発行により、消費喚起と地元商店の振興を図る。 ②実施団体への事業補助金、市の事務費 ③サンロード商店街、明盛・ナメラ商店街	R3.5.14	R4.1.31	17,521,000	7,338,000		兵庫県商店街お買い物券・ポイントシール事業を実施するサンロード商店街振興組合、明盛商店会・ナメラ商店会に対して、三木市独自の10%のプレミアムを上乗せした補助を行った。合計109店舗が参加し、商品券の発行総額は42,900,000円であった。市内の消費喚起に大きく寄与し、事業者の支援に効果的であった。
16	22	単独	時短営業飲食店の取引先支援事業	①緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業などの影響で売上が大きく減少しているにも関わらず、国の一時支援金や県の感染症拡大防止協力金の対象とならない市内の卸売業者等に対して、市独自に給付金を支給し、事業活動の継続を支援する。 ②市内卸売業者（法人・個人）への給付金（商工会議所への委託業務として実施） ③緊急事態宣言に伴い、営業時間短縮となった飲食店と直接取引があり、影響を大きく受け、売り上げが減少している市内の卸売業者等	R3.5.14	R3.12.28	5,049,512		5,037,364	国・県の支援金制度の対象とならない市内卸売業者等に対して市独自に給付金を支給した。計21件、4,200,000円の支給を実施し、売上が大きく減少していた市内卸売業者等の支援に効果的であった。
17	23	単独	テイクアウト支援事業	①コロナ禍を乗り切るためにテイクアウトサービスを実施する飲食店を応援するため、テイクアウトサービス限定のクーポン券を全市民に配布することで店舗をPRするとともに、同サービスの利用促進につなげる。 ②クーポン券換金原資 ③テイクアウトサービスを実施する飲食店	R3.6.30	R3.7.9	18,087,000	18,087,000		全市民に市内飲食店においてテイクアウト商品の購入に使用できる「三木市テイクアウト応援チケット」を配布した。配布したチケットのうち、最終的な換金額（飲食店への支援額）は138,087,000円、換金率は90.18%であり、市内飲食店の支援に効果的であった。 ※本事業は令和2年度からの継続事業。令和2年度実施状況の記載内容は次のとおり。 総事業費 149,294,717円、うち交付金充当額 94,012,106円
18	24	単独	指定管理施設事業継続支援金	①感染症拡大防止に協力した指定管理者に支援金を支給 ②指定管理者への支援金 ③指定管理施設の休館等に協力した指定管理者	R4.3.11	R4.3.31	57,100,000	57,100,000		コロナ禍で経営に大きな影響を受けている指定管理者に対して支援金を支給し、指定管理事業の継続に寄与した。 【対象指定管理施設】(1)三木ホースランドパークエオの森、(2)山田錦の館温泉交流館（よかたん）、(3)有料スポーツ施設、(4)文化会館

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金【通常分】 充当額	うち交付金【事業者支援分】 充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）						
19	25	単独	社会福祉施設等感染拡大防止事業	①社会福祉施設等における感染拡大防止対策を支援し、コロナ禍においても安全安心な事業運営の継続を支援。 ②補助金（社会福祉施設等を運営する事業所に対して、マスクや消毒液等の衛生関連用品の購入費用を補助） ③社会福祉施設等	R3.10.20	R4.3.31	10,074,000		10,074,000	社会福祉施設等を運営する事業所に対して、マスクや消毒液等の衛生関連用品の購入費用を補助したことにより、当該施設等における新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
20	26	単独	ひとり親世帯等生活支援事業	①コロナ禍で大きく影響を受けている女性の生活や雇用の支援及び長期間の外出自粛等によるストレスに起因する児童虐待の防止に対応するため、各家庭に対し相談窓口等の情報発信とともに食材を提供。 ②児童扶養手当を受給している世帯への食材等（事業者への委託業務として実施） ③児童扶養手当を受給している世帯等	R3.10.20	R4.3.31	5,586,834	1,683,686	3,903,148	児童扶養手当を受給しているひとり親世帯に対して、食材の提供を行うことで、市役所と当該世帯のつながりを持つ機会を設けた。これにより、長期間にわたる外出自粛等による家庭のストレスに起因する児童虐待などを未然に防止することに寄与した。
21	28	単独	農産物生産継続支援金給付事業	①コロナ禍の影響により消費が低迷している農産物を作付けしている農家に対して支援金を給付し、翌年度以降の生産意欲の低下を防ぎ、農業生産の継続につなげる。 ②支援金（営農計画書の作付面積に基づいて算定）、臨時職員人件費 ③令和3年度の営農計画書を提出しており、水稲を作付けしている農業者。	R3.10.20	R4.3.31	35,760,852		35,760,852	主食用米の買取価格の下落や酒造好適米の減産などによる影響を受けている生産者に対して、米の生産継続を目的とする支援金を支給したことにより、農業者支援に寄与した。
22	29	単独	公共交通事業者運行継続支援金	①コロナ禍においても住民の生活の安定のために感染対策を講じながら運行を継続している交通事業者に対し、県と協調して事業継続に向けた支援金を支給する。 ②支援金 ③神戸電鉄株式会社、神姫バス株式会社、神姫ゾーンバス株式会社、株式会社ウエスト神姫	R3.9.28	R4.3.31	4,262,000		4,262,000	県と協調し、新型コロナウイルス対応に取り組む公共交通事業者に対して支援金を支給した。これにより、公共交通の利用者の感染症対策のみならず、市民の移動手段を確保できたことから効果的であった。
23	33	単独	自宅療養者支援事業	①新型コロナウイルス感染症により自宅療養者やその方と同居する濃厚接触者を対象に、生活する上での困りごとの相談窓口を開設。 ②電話相談の通信運搬費、食料品等及び配達費、備品購入費（パルスオキシメーター） ③自宅療養者やその方と同居する濃厚接触者	R3.10.1	R4.3.31	661,336	661,336		新型コロナウイルス陽性者及び同居家族等の専用相談窓口を開設し、計297件の相談に対応した。また、必要に応じて生活支援物資の配布（計118件）やパルスオキシメーターの貸出（計152件）を実施し、安心して自宅療養を送るための支援に寄与した。
24	36	単独	新たな連絡ツールの導入	①緊急事態宣言下でも緊急連絡や資料の配布を可能とするため、保護者と学校との新たな連絡システムを導入。 ②システム使用料 ③市内学校、保護者等	R3.4.1	R4.3.31	1,199,000	1,199,000		保護者と学校との新たな連絡システムを導入し、感染症対応を図りつつ、迅速に情報発信ができる体制づくりを行った。これにより、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。
25	37	単独	飲食店舗紹介ポータルサイトの開設	①アフターコロナの地域活性化に向けて、テイクアウト等に取り組む飲食店等を紹介し、集客に繋げる。 ②サイト開設および運営費用 ③市民、市内観光客等	R3.4.1	R4.3.31	3,107,626	2,211,050		感染症対応を図りつつ、テイクアウト等に取り組む飲食店等を応援するため、店舗を紹介するポータルサイトを開設した。これにより、飲食店等の支援に寄与した。
26	38	単独	24時間健康相談ダイヤルの設置	①新型コロナウイルス感染症に関する相談を24時間対応可能な相談ダイヤルを設置し、市民の方々の不安解消に対応する。 ②相談業務委託料 ③市民、市役所	R3.4.1	R4.3.31	3,399,000	3,399,000		24時間健康相談ダイヤルを設置した。相談ダイヤルを通じてすぐに相談ができる体制を整えたことで、市民の不安解消につなげるとともに、感染拡大を抑えることができ、効果的であった。
27	40	補助	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	①精神保健福祉士等の資格を持つ専門員を配置し、市民からの電話相談に対応する。 ②「新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金」の地方負担分 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	4,141,187	1,036,187		新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。
28	41	補助	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	①コロナにより影響を受けている生活困窮者に対して、住居確保給付金を円滑に支給するための体制を強化する。 ②「新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金」の地方負担分 ③市役所	R3.4.1	R4.3.31	2,203,628	552,628		新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要		事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金【通常分】充当額	うち交付金【事業者支援分】充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）							
29	42	補助	疾病予防対策事業費補助金	①健（検）診結果等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築する。 ②健（検）診結果等の様式の標準化整備、健（検）診情報連携システム整備 ③市役所	R3.12.23	R4.3.31	2,970,000	1,638,000		疾病予防対策事業費等補助金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
30	43	補助	学校保健特別対策事業費補助金	①市立小・中・特別支援学校における衛生環境の改善、感染症対策に必要な消耗品、備品等を購入する。 ②「学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）」の地方負担分 ③市立小・中・特別支援学校	R4.3.11	R5.3.31	23,908,199	5,866,000		学校保健特別対策事業費補助金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
31	45	補助	保育対策総合支援事業費補助金	①就学前施設において感染症対策を実施 ②「保育対策総合支援事業費交付金（新型コロナウイルス感染症対策支援事業）」の地方負担分 ③公立保育所、公立認定こども園、民間認定こども園	R4.3.11	R5.3.31	9,393,052	4,000,000		保育対策総合支援事業費補助金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
32	46	補助	子ども・子育て支援交付金	①アフタースクールにおいて感染症対策を実施 ②「子ども・子育て支援交付金」の地方負担分 ③市内アフタースクール	R4.3.11	R5.3.31	5,571,669	1,300,000		子ども・子育て支援交付金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
33	47	補助	教育支援体制整備事業費交付金	①市立幼稚園において感染症対策を実施 ②「教育支援体制整備事業費交付金（幼稚園の感染症対策支援事業）」の地方負担分 ③幼稚園	R4.3.11	R5.3.31	1,569,142	500,000		教育支援体制整備事業費交付金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
34	48	補助	保育対策総合支援事業費補助金	①就学前施設において感染症対策を実施 ②「保育対策総合支援事業費交付金（保育所等における感染症対策のための改修整備等事）」の地方負担分 ③公立保育所、民間認定こども園	R4.3.11	R5.3.31	9,375,540	2,500,000		保育対策総合支援事業費補助金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
35	49	補助	子ども・子育て支援交付金	①アフタースクールにおける感染症対策のための改修整備等を実施。 ②「子ども・子育て支援交付金」の地方負担分 ③市内アフタースクール	R4.3.11	R5.3.31	2,266,000	500,000		子ども・子育て支援交付金を活用して事業を実施した。新型コロナウイルスへの対応に効果的であった。	
36	50	単独	G I G A スクール構想推進事業	①GIGAスクール構想に基づき1人1台タブレット端末を導入したことに伴い、円滑に活用できるよう環境整備を行う。また感染症拡大を防ぐために、教室を分けて授業を実施するための環境整備も併せて実施する。 ②電子黒板等購入費、授業目的公衆送信使用料 ③市立小・中・特別支援学校	R3.4.1	R4.3.31	2,722,395	2,722,395		GIGAスクール構想に基づいて導入した児童・生徒のタブレット端末を円滑に活用するための環境を整備した。新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。	
37	51	単独	議会タブレット端末導入事業	①ペーパーレス化により接触感染リスクを低減させるだけでなく、緊急事態宣言の発令などでオンラインで会議を開催する必要がある場合に備え、タブレット端末を導入【令和4年度実施分】 ②タブレット端末等購入費、クラウド本棚ソフト講習会謝礼 ③市役所	R3.4.1	R4.10.31	214,000	214,000		議会タブレット端末の導入により、本会議・委員会の資料のペーパーレス化が進んだ。これにより、資料等を介した接触等の機会を回避でき、新型コロナウイルス感染症への対応に効果的であった。	
合 計								391,131,326	257,245,000	66,674,000	